

お部屋のおもちゃ



つき組

新年度が始まり、あっという間に一か月が経ちました。少しずつ新しい環境に慣れ、子どもたちも笑顔が増えたように感じられます。そして、部屋の中を探索しおもちゃに手が伸びるようになりました。今回は、よく遊んでいるおもちゃをご紹介します。と思います。



★握るもの(6~8ヶ月頃)

手のひらサイズのをしっかり握れるようになり、握ったものを離せるようになります。



★追視の玩具(8~10ヶ月頃)

目で見えたものを持ち(みどりのボール)→目的の場所で手を離す動作のことです。【目と手の協応】
これは子どもにとって難しいことですが、できる様になると、何度も繰り返しています。



★座って遊ぶ玩具(9~12ヶ月頃)

一瞬ボールが消えて、再び現れる玩具
目に見えなくなった物が内側や裏側にあると認識できるものです。(親がその場にいなくても親のイメージを頭に抱き続けることができ、安心できるようになるのです。)



★引っ張る玩具(9~12ヶ月頃)

物を自分で取る(自分のほうへ引く)事ができるようになり、何度も引っ張る事で、腕力がついてくるため、他の動作もしやすくなります。